

沖縄平和行進報告書

東北地方八戸支部 幹事副島凜太郎

今回初めて5.15沖縄平和行進に参加しました。本土復帰から52年経った今でも問題がいくつもあると知りました。今回、行進は1日だけだったけど少しきつかったです。でも最後まで仲間と歩き切ることができたのでよかったです。シュプレヒコールも経験することができました。とてもいい経験になったと思います。

視察では旧海軍豪や、ひめゆり資料館などに行きました。そこでは、写真や実際に使っていた豪や、ピッケルなどを見ることができました。戦争の悲惨さが想像できました。写真を見れば僕たちより小さい子たちも巻き込まれているのがわかりました。自分はまだ子供はいないけど、絶対自分の子供たちには戦争なんて経験してほしくないと思いました。そのためにも平和行進を継続して行って若い世代も戦争について考えて、風化させないことが大切だと思いました。また参加する機会があればしたいと思いました。

そしてあんな大人数の受け入れをスムーズにやってくださった沖縄の方々もありがとうございました。青年部バーベキューでも準備から片付けまでありがとうございました。自分たちの支部でももし大人数の受け入れがあれば参考にしたいと思いました。これからも仲間たちと共に同じ目標に向かって頑張りたいと思います。